

12月26日 熊本市市民病院NICU (新生児集中治療室)が再開しました!

熊本地震以降、熊本市市民病院では一旦入院診療ができなくなりましたが、12月26日、管理棟にNICU9床、GCU(新生児回復治療室)5床が再開しました。震災前と同様に人工呼吸管理なども可能となり、熊本県の周産期医療の一翼を担いたいと考えております。引き続き市民の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



(熊本市市民病院 ☎096-365-1711)

1月21~22日 プリンسアイスワールドJ-POPS! 熊本公演を開催しました!

アクアドームくまもとで、「プリンスアイスワールドJ-POPS! 熊本公演」を開催し、全4回の公演に約13,000人のお客様が来場されました。

「熊本に、笑顔と感動を。」をテーマに、世界で活躍するスケーターたちの滑りや、熊本市出身の歌手、森高 千里さんの歌に合わせ、オリンピック金メダリストの荒川 静香さんが演技を行うなど、華麗な演技に感動で涙する方もたくさんいらっしゃいました。

本公演以外にも復興支援の一環として、織田 信成さんなど著名なスケーターの指導による無料スケート教室、熊本市をはじめ被災地の子どもたちや高齢者の1000人招待、公演終了後には、実際にアイスショーで使用したリンクの無料開放など、熊本の皆さんが笑顔になっていただくような企画も行われました。



(スポーツ振興課 ☎096-328-2724)

1月25日 熊本城マラソン、今年も熱烈応援・おもてなしを行いました!

2月19日に開催の「熊本城マラソン2017」へ向け、南区の飽田地区では、自治連合会を中心に地域住民の方が飽田公民館に集結し、「飽田はひとつ」のスローガンのもと、恒例となる「応援団」を結成、決起大会を開きました。フルマラソンと30キロロードレースのマラソンコースとなる飽田地区は、フルマラソンコースの20~30キロ地点にあたり、多くのランナーが地区内を走り抜けました。

本番では、地域の力を結集した「沿道びっしり応援」、「子ども太鼓」、「ひよっとこ踊り」のサプライズ応援で大会を盛り上げ、飽田をアピールしました。また、コース沿道を矢旗や大漁旗で飾り、太鼓の演奏や子どもたちの声援でランナーを応援し、おにぎりや豚汁などの食のおもてなしも行いました。



(飽田まちづくり交流室 ☎096-227-1195)

2月10日 障がい者サポート企業・団体を認定しました

障がい者雇用を積極的に行ったり、障がいのある方が安心して利用できるよう施設整備やスタッフの育成に取り組んでいるなど、障がいのある方の支援につながる取組を行っている企業や団体を「障がい者サポート企業・団体」として認定しています。今年度は19団体を認定し、特に優れた取組を行う3団体を表彰しました。

今後も障がい福祉に理解のあるサポート企業・団体を増やし、障がいのある方が暮らしやすい熊本市の実現につなげていきたいと思えます。

認定要件やこれまでの認定団体は市ホームページをご覧ください。



(障がい保健福祉課 ☎096-328-2519)

roassokumamoto J2リーグ2017シーズン開幕

“市民力74万馬力”でロアツソ熊本を応援しよう!!

ホームゲーム(3月)
場所 えがお健康スタジアム
(県民総合運動公園陸上競技場)

3月12日(日)は市民無料招待(A席・B席)

対象 市内に住む方
申込み 当日直接会場へ
※当日午前10時半以降に、熊本市民とわかるもの(小・中学生は名札や生徒手帳、一般は免許証や郵便物など)を持ってスタジアム4ゲート前(熊本市チケット引換所)へお越しください。
(スポーツ振興課 ☎096-328-2724)



熊本市スポーツリーダー募集

本市では、市民が健康でいきいきと生活できる都市の実現を図ることを目的として、スポーツリーダー派遣事業を行っています。

スポーツ指導に興味のある方、市民スポーツ活動に貢献したい方、「熊本市スポーツリーダー」になりませんか。

募集リーダー

- 種目別スポーツリーダー...
文部科学省もしくは各種競技団体等公認スポーツ指導者の資格や、教員免許を有する方
- 地域スポーツリーダー...
熊本市スポーツ推進委員もしくは各競技種目の指導歴が豊富な方
- マネジメントリーダー...
地域の社会体育団体などの役員および総合型地域スポーツクラブの理解を推進する方

リーダー登録要件(原則)

- 20歳以上で、市内に住むか通勤・通学する方
- 本市が実施する登録講習会を受講しなければならない

詳しくは、市ホームページまたはスポーツ振興課(☎096-328-2724)へ。

くまもとさん

105



作: 桜田幸子